

地震だ！
あなたなら
どうする…？！

大震災に学ぶ

あなた

と

私

をつなぐちから

—災害時要援護者支援について考える—

災害時、障がい等の有無に関わらず地域で支えあえる体制づくりがいかに大切なのか。

今回は、港北区の防災に関する現状や港北区内の取り組みについてお伝えするとともに、実際に被災地において障がい者支援等に関わった方をお招きし、お話しを伺います。

平成25年

日程

12月 11日（水） 13:30 ~ 15:30

会場

港北公会堂 ホール(裏面参照)

手話通訳あり

定員

400名(先着)

参加費

無料

内容

- ① 港北区の被害想定及び災害時要援護者支援事業について
【講師】港北区役所 総務課 防災担当／高齢・障害支援課 災害時要援護者支援事業担当
- ② 東日本大震災 災害時要援護者リストの活用と課題
【講師】特定非営利活動法人 さぽーとセンターぴあ（福島県南相馬市）
代表理事 青田 由幸 氏（裏面参照）
*さぽーとセンターぴあ：障がい者の日中活動支援・相談支援を行っています。
- ③ 港北区内の取り組みについて
【発表団体】障害児地域訓練会 あおぞら会

申込

裏面申込用紙を記入しFAX、またはお電話にてお申し込みください。

申込締切：12月2日（月）

港北区社会福祉協議会

TEL：045-547-2324

FAX：045-531-9561

＜主催＞港北区社会福祉協議会 障がい者セーフティネット分科会・災害ボランティア連絡会

＜共催＞港北区役所 高齢・障害支援課

このまま送信してください

港北区社協 FAX:531-9561

担当 永田・山中宛
TEL 045-547-2324

障がい者セーフティネット分科会講座申込票

	お名前	電話
1		
2		
3		

※お申し込み後、担当より特に連絡がなければご参加いただけます。
当日、直接会場にお越しください。

特定非営利活動法人 さぼーとセンターぴあ 青田 由幸氏 プロフィール

1954年福島県生まれ。
福島県南相馬市の会計事務所に嘱託勤務。

妻、長女、次女（重度障がい者）とともに仙台市在中。
震災後は両親の介護のため本人のみ南相馬市在中。

2008年5月NPO法人を立ち上げ、
障害福祉サービスとして生活介護、
就労支援B、活動支援センター、
障がい者相談支援の事業を
運営している。



港北公会堂

〒222-0032

神奈川県横浜市港北区大豆戸町 26-1
東急東横線「大倉山駅」徒歩約7分
大倉山駅改札を出て左方向の商店街
を抜け、綱島街道を渡り右方向